

平成28年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月8日

上場取引所 東

上場会社名 旭化学工業株式会社  
 コード番号 7928 URL <http://www.asahikagakukogyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 杉浦 武  
 (氏名) 奥村 哲男

TEL 0566-92-4181

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第3四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第3四半期	5,044	△11.4	△77	—	△17	—	△243	—
27年8月期第3四半期	5,694	11.1	△53	—	1	△97.6	△41	—

(注)包括利益 28年8月期第3四半期 △651百万円 (—%) 27年8月期第3四半期 462百万円 (296.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年8月期第3四半期	△70.68	—
27年8月期第3四半期	△11.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年8月期第3四半期	5,419	4,330	79.9	1,341.61
27年8月期	6,359	5,158	81.1	1,413.81

(参考)自己資本 28年8月期第3四半期 4,330百万円 27年8月期 5,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年8月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年8月期	—	0.00	—	—	—
28年8月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	6,700	△12.3	△100	—	△40	—	△280	△79.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年8月期3Q	3,896,000 株	27年8月期	3,896,000 株
② 期末自己株式数	28年8月期3Q	668,017 株	27年8月期	247,017 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年8月期3Q	3,438,483 株	27年8月期3Q	3,648,998 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急速な円高や株価下落等の不安定な動きを背景に企業収益や個人消費は停滞感が続いており、先行き不透明なまま推移しました。

このような状況の中、主な販売先であります電動工具業界におきましては北米を中心に全般的に販売は増加しました。生産比率は依然として海外生産が増加し、国内生産が減少しました。自動車業界におきましては、熊本地震等の影響による操業停止のため販売、生産ともに減少しました。

当社は生産性向上のため工程改善プロジェクトを実施し、経費削減等の収益改善活動に取り組んでまいりましたが、受注減少を補うには至りませんでした。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は50億44百万円（前年同四半期比11.4%減）となり、経常損失は17百万円（前年同四半期は経常利益1百万円）となりました。減損損失の計上により親会社株主に帰属する四半期純損失は2億43百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失41百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

国内は、自動車業界の熊本地震等の影響による操業停止のため受注が減少し、売上高は21億50百万円（前年同四半期比4.4%減）、営業損失は79百万円（前年同四半期は営業損失38百万円）となりました。

#### ②中国

中国は、為替の影響もあり売上高は28億18百万円（同17.0%減）となりましたが、支払ロイヤリティーの減少により、営業利益は57百万円（同499.3%増）となりました。

#### ③タイ

タイは、受注が増加し、売上高は1億29百万円（同1.6%増）となりましたが、依然として稼働率が低いため営業損失は63百万円（前年同四半期は営業損失86百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末と比べ9億39百万円減少し54億19百万円（前連結会計年度末比14.8%減）となりました。これは主に現金及び預金が5億5百万円、受取手形及び売掛金が62百万円、有形固定資産が3億62百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ1億11百万円減少し10億89百万円（同9.3%減）となりました。これは主に買掛金が78百万円、繰延税金負債が45百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産の合計は前連結会計年度末と比べ8億28百万円減少し43億30百万円（同16.1%減）となりました。これは主に利益剰余金が2億53百万円、為替換算調整勘定が4億1百万円それぞれ減少し、自己株式が1億65百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月8日に公表いたしました通期の業績予想に変更ありません。

連結業績予想は、当社が現時点で入手した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後修正の必要が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,020,540	1,514,763
受取手形及び売掛金	847,737	785,134
商品及び製品	221,351	203,944
仕掛品	134,453	155,209
原材料及び貯蔵品	138,690	145,971
繰延税金資産	8,077	1,596
その他	235,531	197,260
貸倒引当金	△1,530	△1,870
流動資産合計	3,604,852	3,002,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	700,612	588,392
機械装置及び運搬具(純額)	554,776	397,283
土地	975,430	880,031
その他(純額)	27,893	30,197
有形固定資産合計	2,258,712	1,895,905
無形固定資産	9,673	9,997
投資その他の資産		
投資有価証券	188,737	162,956
その他	300,784	351,990
貸倒引当金	△3,059	△3,059
投資その他の資産合計	486,463	511,887
固定資産合計	2,754,848	2,417,790
資産合計	6,359,700	5,419,800
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	723,240	645,235
未払法人税等	9,492	11,254
賞与引当金	23,680	30,071
役員賞与引当金	5,686	-
その他	205,673	216,260
流動負債合計	967,772	902,822
固定負債		
繰延税金負債	185,929	140,066
役員退職慰労引当金	45,278	45,771
その他	1,755	448
固定負債合計	232,963	186,285
負債合計	1,200,736	1,089,107

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	2,843,348	2,589,357
自己株式	△132,940	△298,814
株主資本合計	4,112,134	3,692,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,378	57,167
為替換算調整勘定	982,451	581,255
その他の包括利益累計額合計	1,046,830	638,423
純資産合計	5,158,964	4,330,693
負債純資産合計	6,359,700	5,419,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)
売上高	5,694,398	5,044,390
売上原価	5,301,307	4,712,579
売上総利益	393,091	331,810
販売費及び一般管理費	447,056	409,184
営業損失(△)	△53,965	△77,373
営業外収益		
受取利息	30,117	22,993
受取配当金	444	350
為替差益	17,832	23,387
その他	6,761	13,661
営業外収益合計	55,156	60,393
営業外費用		
支払利息	147	136
その他	-	243
営業外費用合計	147	379
経常利益又は経常損失(△)	1,043	△17,360
特別利益		
固定資産売却益	111	500
投資有価証券売却益	15,940	18,997
特別利益合計	16,051	19,497
特別損失		
固定資産売却損	2,624	815
固定資産除却損	1,907	206
減損損失	-	216,607
特別損失合計	4,532	217,628
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	12,562	△215,490
法人税、住民税及び事業税	41,704	61,673
法人税等調整額	12,782	△34,119
法人税等合計	54,486	27,553
四半期純損失(△)	△41,923	△243,043
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,923	△243,043

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)
四半期純損失(△)	△41,923	△243,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,242	△7,210
為替換算調整勘定	498,243	△401,195
その他の包括利益合計	504,485	△408,406
四半期包括利益	462,561	△651,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	462,561	△651,450
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年1月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式421,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が165,874千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が298,814千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	タイ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	2,248,447	3,322,646	123,303	5,694,398	—	5,694,398
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	73,325	3,951	77,277	△77,277	—
計	2,248,447	3,395,972	127,255	5,771,675	△77,277	5,694,398
セグメント利益又は損失 (△)	△38,436	9,543	△86,331	△115,224	61,258	△53,965

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	タイ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	2,150,391	2,768,092	125,905	5,044,390	—	5,044,390
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	50,183	3,412	53,596	△53,596	—
計	2,150,391	2,818,276	129,318	5,097,986	△53,596	5,044,390
セグメント利益又は損失 (△)	△79,887	57,191	△63,255	△85,952	8,578	△77,373

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。